

平成30年2月3日
京都府立植物園

まるで唇のような色と形「ホット・リップス」が見頃です

京都府立植物園の観覧温室で、まるで“唇”のような色と形の苞が特徴的な「ホット・リップス」が見頃になりました。

開花時期が近づくと苞が緑色から口紅のような濃赤色に変化し、あたかも人の唇を連想させる外観となります。

ぜひユニークで情熱的な形状をご覧ください。

見頃は2月下旬までです。



学名：Psychotria poeppigiana
（アカネ科ボチョウジ属）
和名：サイコトリア・ペピギアナ
別名：ホット・リップス（熱い唇）
キス・オブ・ジャングル（ジャングルのキス）
原産地：コロンビア、コスタリカなどの
中南米諸国の熱帯雨林

花は苞（唇に見える部分）の中にあり、この時期は蕾の状態です。開花の時期になると中央の部分から白や黄色の花が現れます。

ハチドリや蝶などの花粉媒介者を引き付けるためにこの形状に進化してきたと言われています。

問合せ先

京都府立植物園

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町

電話：075-701-0141 FAX：075-701-0142

ホームページ：<http://www.pref.kyoto.jp/plant/>